

## ちかごろの米原高校(9月)



緊急事態宣言の発出に伴い、部活動の停止など学校生活にもたくさんの制限がかかっています。

普段多くの生徒が通学で通行している深坂みちの道ばたには、ヒガンバナが咲きほこっていました。まだ暑い日は続きますが、ゆっくりとゆっくりと秋が深まっているようです。

いろいろ制限はある中ですが、米高生は朗らかに毎日を過ごしています。



14日に歯科健康診断を実施しました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、健康診断が2学期に延期されていましたが、感染症対策を行いながら、実施できました。学校歯科医の先生に一人ひとりの口の中を観察していただき、歯科保健向上のためのアドバイスや指導を受けました。



歯の健康は、全身の健康につながり、また生涯にわたって生きることの楽しみにもつながります。歯・口腔の健康状態を向上させましょう。

17日。理数科2年生の課題研究ポスター講習会がありました。

理数科2年生では、4人程度のチームに分かれ、理科や数学の分野についてテーマを選定し、1年間かけて学びを深める課題研究という授業があります。2月に研究のまとめとして行われるポスター発表にむけて、滋賀県立大学特任教授 倉茂好匡先生よりポスターの構成やグラフの提示方法などをご教示いただきました。生徒は真剣な面持ちで先生のお話を聞いていました。



現在、米原高校の5カ所の女子トイレには、滋賀県の「女性のつながりサポート事業」として、生理用品の配備が行われています。

この事業は、社会的に孤立し不安を抱えている女性や、必要な支援が届いていない女性に対し、相談支援や居場所の提供を行うことで、必要な行政等の支援につなげ、社会とのつながりを回復できるように支援するためのものです。そのような時は、学校(保健室)までお知らせください。

また、生理用品については、急な生理などで困っている人は遠慮無く利用してほしいと思います。

